

**月食&星図を表示する無料アプリ
「Moon Book (ムーンブック)」をアップデート
1月31日に見られる皆既月食の観察に便利**

総合光学機器メーカー、株式会社ビクセン（本社：埼玉県所沢市、代表取締役社長：新妻和重）は、月の位置や形状をシミュレーションするアプリ「Moon Book (ムーンブック)」の新バージョンをリリースしました。月食がいつどの方向に見えるかをわかりやすく案内するほか、星図や月の見え方をリアルタイムで表示する機能付きです。今回のアップデートにより、“月食モード”のチュートリアルを開始。2018年1月31日に日本全国で見られる月食の観察に役立ちます。



※皆既月食イメージ

【Moon Bookの機能】

◆月食をわかりやすく案内

2018年1月31日（水）には、日本全国で月食が見られます。

国内で前回皆既月食が見られたのは2015年4月4日で、今回は約3年ぶりとなります。皆既食中は月が赤銅色に染まり、とても幻想的な光景が見られる天文現象です。

月食の始まりや終了は日本全国同時ですが、地域によって見える月の位置が変わります。「Moon Book」の“月食モード”では、現在置や任意の観察地を設定して、月食の様子をシミュレーション表示できます。遠隔地に出かける場合でも、予め欠け始めの月の位置を知ることができます。

（タイムゾーンの設定変更が可能。現地時間で月食の様子を確認できます。）



“月食モード”時に画面左上の月の画像をタップすると、月食の状況を、時間を追ってサムネイル表示することができます。サムネイルの時間間隔を変更することも可能です。

◆星空観察に使える星図表示

月食表示モードを終了すると、現在地で今見えている星空の様子を知ることが可能です。端末をかざした方向にある星空の様子を、リアルタイムに星図（星空の地図）で表示します。

※地平線下の星図も表示できます。

◆ナイトビジョンモード

設定画面でナイトビジョンをオンにすると、星図の表示を夜間観察用の、目に刺激の少ないアンバー表示に切り替えることができます。

◆アップデートによりチュートリアル機能が追加

今回のアップデートにより、アプリのインストールもしくはバージョンアップ後の初回起動時に、“月食モード”のチュートリアルがおこなわれるようになりました。これにより、“月食モード”の基本操作を簡単に覚えていただけます。

「Moon Book」で月食の様子をシミュレーションするなど、観察の事前準備をして、普段見ることのない神秘的な色をした“月の姿”を楽しみましょう。



チュートリアル開始の説明



ユーザーがスライダーを動かして部分月食状態になった時

◆「Moon Book」詳細◆



販売元：株式会社ビクセン

カテゴリ：教育

リリース日：2014年8月18日（iOS版）（Android版）

2014年8月25日（kindle fire版）

バージョン：iOS 8.0以降。iPhone、iPad および iPod touch 対応。

Android 4.4以上、

サポートページ：<https://www.vixen.co.jp/app/moon-book/>

◇ダウンロードページ◇

App Store：<https://itunes.apple.com/jp/app/moon-book/id906552724?mt=8>

Google Play：<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.vixen.StarBookGL&hl=ja>

<ビクセン WEB サイト>

<https://www.vixen.co.jp>

<株式会社ビクセン 会社概要>

代表取締役 新妻和重

創業 1949 年 本社 埼玉県所沢市

天体望遠鏡、双眼鏡、顕微鏡、フィールドスコープ、ルーペなどの設計、製造を行う光学機器メーカー

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ビクセン

企画部 都築（つづき）・藤田（ふじた）

TEL 04-2944-4000 FAX 04-2944-4045

Email tsuzuki@vixen.co.jp・fujita.a@vixen.co.jp